



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 6 日

上場会社名 株式会社北川鉄工所 上場取引所 東証一部
 コード番号 6317 URL <http://www.kiw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 祐治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理担当 (氏名) 高橋 正義 TEL (0847) 45-4560

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	38,927	12.2	2,152	47.5	2,350	30.0	1,206	15.8
19年3月期第3四半期	34,692	13.2	1,459	2.0	1,808	8.5	1,042	△20.6
19年3月期	49,361	—	1,887	—	2,394	—	1,215	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	12.56	—
19年3月期第3四半期	10.86	10.84
19年3月期	12.66	12.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	58,717	24,057	40.8	249.52
19年3月期第3四半期	52,729	22,847	43.1	236.72
19年3月期	53,822	23,211	42.9	240.60

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,771	△3,906	1,641	8,242
19年3月期第3四半期	2,339	△2,222	△278	10,417
19年3月期	3,371	△4,623	△634	8,703

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	54,000	9.4	2,600	37.7	2,800	16.9	1,400	15.2	14.58

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

（注）詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における当社グループを取り巻く事業環境は、国内外の製造業を中心とした設備投資が引き続き順調に推移しましたが、原材料価格の高騰、米国の信用力の低い個人向け住宅融資問題の影響からの米国経済の鈍化など先行きへの不安感を払拭できない状況が続きました。

このような状況下、当社グループは機械製造業を中心とした設備投資や自動車関連産業などからの受注が引き続き好調に推移し、金属素形材事業、工機事業の売上が増加しました。また顧客サービスや提案営業を中心とした営業努力により産業機械事業、駐車場事業も受注・売上が増加しました。

その結果、当第3四半期の業績は、売上高 38,927 百万円（前年同期比 12.2%増）、営業利益 2,152 百万円（前年同期比 47.5%増）、経常利益 2,350 百万円（前年同期比 30.0%増）、四半期純利益 1,206 百万円（前年同期比 15.8%増）となり、前年同期と比べて増収・増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、設備投資による有形固定資産の増加やたな卸資産の増加などにより前期末に比べ 4,895 百万円増加し、58,717 百万円となりました。

負債は、仕入債務や借入金の増加などにより前期末に比べ 4,049 百万円増加し、34,660 百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加などにより前期末に比べ 846 百万円増加し、24,057 百万円となりました。純資産から少数株主持分を差し引いた自己資本は 23,961 百万円となり、自己資本比率は 40.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期に比べ 568 百万円減少し 1,771 百万円の収入となりました。これは主に、法人税等の支払額の増加によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期に比べ 1,684 百万円減少し 3,906 百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期に比べ 1,920 百万円増加し 1,641 百万円の収入となりました。これは主に、借入れによるものであります。

これらにより当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ 461 百万円減少し、8,242 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年11月7日に公表した連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・有形固定資産の減価償却の方法……年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
- ・税金費用の計上基準……一部の連結子会社については、簡便な方法により算定しております。
- ・その他影響額が僅少なものについては、簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.（要約）四半期連結財務諸表

(1)（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円、％）

科目	前年同四半期末 （平成19年3月期 第3四半期末）	当四半期末 （平成20年3月期 第3四半期末）	増減		前期末 （平成19年3月期末）
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	10,248	8,282	△1,965		8,545
2 受取手形及び売掛金	16,478	19,231	2,752		19,053
3 たな卸資産	8,329	9,703	1,373		6,341
4 その他	871	919	47		1,019
流動資産合計	35,928	38,136	2,207	6.1	34,961
II 固定資産					
1 有形固定資産	13,538	17,347	3,809		15,742
2 無形固定資産	363	368	5		382
3 投資その他の資産	2,899	2,864	△34		2,736
固定資産合計	16,800	20,581	3,780	22.5	18,861
資産合計	52,729	58,717	5,988	11.4	53,822

科目	前年同四半期末 （平成19年3月期 第3四半期末）	当四半期末 （平成20年3月期 第3四半期末）	増減		前期末 （平成19年3月期末）
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	11,068	12,813	1,744		11,370
2 短期借入金	4,943	3,867	△1,076		4,744
3 1年以内に返済予定 の長期借入金	2,847	3,300	452		4,200
4 その他	3,765	5,031	1,265		4,733
流動負債合計	22,625	25,011	2,385	10.5	25,048
II 固定負債					
1 長期借入金	4,204	6,600	2,395		2,700
2 その他	3,051	3,048	△2		2,863
固定負債合計	7,255	9,648	2,392	33.0	5,563
負債合計	29,881	34,660	4,778	16.0	30,611
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	8,640	8,640	—		8,640
2 資本剰余金	5,090	5,090	0		5,090
3 利益剰余金	8,335	9,235	899		8,509
4 自己株式	△82	△95	△12		△86
株主資本合計	21,983	22,870	887	4.0	22,152
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	633	437	△196		591
2 為替換算調整勘定 評価・換算差額等合計	127	653	526		369
	760	1,090	329	43.4	960
III 少数株主持分	103	96	△7	△7.4	98
純資産合計	22,847	24,057	1,209	5.3	23,211
負債純資産合計	52,729	58,717	5,988	11.4	53,822

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	増減		前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	34,692	38,927	4,235	12.2	49,361
II 売上原価	28,915	32,116	3,201	11.1	41,535
売上総利益	5,776	6,810	1,033	17.9	7,826
III 販売費及び一般管理費	4,317	4,658	341	7.9	5,938
営業利益	1,459	2,152	692	47.5	1,887
IV 営業外収益	513	447	△65	△12.7	727
V 営業外費用	164	250	85	52.1	220
経常利益	1,808	2,350	541	30.0	2,394
VI 特別利益	2	64	62	2,967.4	—
VII 特別損失	50	252	201	396.0	168
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,759	2,161	402	22.9	2,225
税金費用	695	964	269	38.7	993
少数株主利益又は少 数株主損失(△)	21	△9	△31	△144.8	16
四半期(当期)純利益	1,042	1,206	164	15.8	1,215

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前年同四半期 〔平成 19 年 3 月期〕 第 3 四半期	当四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	前期 (平成 19 年 3 月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,759	2,161	2,225
減価償却費	1,220	1,690	1,680
売上債権の増減額(増加：△)	1,331	△135	△1,197
たな卸資産の増減額(増加：△)	△779	△3,325	1,236
仕入債務の増減額(減少：△)	252	1,399	511
その他	△766	1,284	△359
小計	3,017	3,074	4,097
利息及び配当金の受取額	63	77	82
利息の支払額	△137	△174	△189
法人税等の支払額	△603	△1,205	△618
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,339	1,771	3,371
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△2,024	△3,918	△4,572
その他	△198	11	△51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,222	△3,906	△4,623
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少：△)	254	△877	55
長期借入れによる収入	—	3,900	1,900
長期借入金の返済による支出	△65	△900	△2,117
配当金の支払額	△453	△480	△453
その他	△13	△0	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278	1,641	△634
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	13	31	25
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	△146	△461	△1,860
VI 現金及び現金同等物の期首残高	10,564	8,703	10,564
VII 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	10,417	8,242	8,703

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期）

	金属素形材 事業 (百万円)	工機 事業 (百万円)	産業機械 事業 (百万円)	駐車場 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	12,824	9,279	6,534	6,055	34,692	—	34,692
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	92	3	4	0	99	(99)	—
計	12,916	9,282	6,538	6,055	34,792	(99)	34,692
営業費用	12,517	7,405	6,572	5,901	32,395	837	33,233
営業利益又は 営業損失(△)	399	1,876	△33	153	2,396	(936)	1,459

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

	金属素形材 事業 (百万円)	工機 事業 (百万円)	産業機械 事業 (百万円)	駐車場 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	14,416	9,955	7,775	6,780	38,927	—	38,927
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	136	6	7	—	150	(150)	—
計	14,552	9,961	7,782	6,780	39,077	(150)	38,927
営業費用	14,360	8,063	6,904	6,583	35,911	864	36,775
営業利益	192	1,898	878	196	3,166	(1,014)	2,152

前期（平成19年3月期）

	金属素形材 事業 (百万円)	工機 事業 (百万円)	産業機械 事業 (百万円)	駐車場 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	17,321	12,615	9,967	9,457	49,361	—	49,361
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	141	5	4	0	152	(152)	—
計	17,463	12,621	9,971	9,457	49,513	(152)	49,361
営業費用	17,137	10,185	9,875	9,063	46,261	1,212	47,474
営業利益	325	2,435	96	393	3,252	(1,364)	1,887

(注) 1 製品の種類、損益集計区分及び関連資産に照らし、事業区分を行っております。

2 各事業の主な製品

- (1) 金属素形材事業 生型機械鋳鉄品、ロストワックス精密鋳造品、消失模型鋳造品、MIM
焼結品
- (2) 工機事業 旋盤用チャック、油圧回転シリンダ、NC円テーブル、パワーバイス、
NC旋盤
- (3) 産業機械事業 コンクリートミキサ、コンクリートプラント、クレーン、ウインチ、
環境関連設備及びリサイクルプラント
- (4) 駐車場事業 自走式立体駐車場、ユニットハウス